

疾患名

間質性肺炎（特発性肺線維症）の急性増悪

病気について

特発性肺線維症は原因が不明で慢性的に進行して肺が硬く（線維化）なる病気ですが、その経過中に短期間で急激に呼吸困難、低酸素状態が認められる状態です。日本では特発性肺線維症の患者さんの40%がこの急性増悪で亡くなると報告されています。

治療について

ステロイド大量療法や免疫抑制薬が使用されますが、有効な治療法は確立していません。

アフェレシス療法の適用とその実施

保険適用：あり（2021年8月に希少疾患医療機器として承認）

アフェレシス療法の種類：ポリミキシンB固定化カラムによる直接血液灌流法

回数：1回6-24時間で2クール施行します（実際の方法や施行可能な施設については、現在検討中です）。